

御存知ですか？ 液体窒素とその専用容器

窓を閉め切った部屋で濡れた軍手を使い、
サンダル履きで保存容器のサンプルを整理。



危険です。ダメ！絶対！！



共用の充填容器で補充し、台車に載せて
エレベーターで5階まで一緒に昇った。



危険です。ダメ！絶対！！

保存容器内に大事なサンプルを落として取れないので
真横に傾けて取り出した。

容器が壊れる！！

結局、液相保存と気相保存、どっちがいいの？

どちらもメリット・デメリットがあります。



**このような問題・疑問に
心強い味方があります！！**

液体窒素取り扱いの手引き (作業編)・(容器編)絶賛公開中！！



作業編 (全12ページ)

実際の作業上で注意すべき要点が簡潔に！
学生さんや新人さんへの教育訓練用資料として…
熟練の方も知識の見直しとして…

- ・液体窒素と酸欠について
- ・低温の危険性と保護具の使用
- ・液体窒素保存容器取り扱いの注意 etc



特殊な耐水紙B5両面1枚に纏めた簡易ガイドも、
ご用意しております。
弊社担当者に御問合せください。

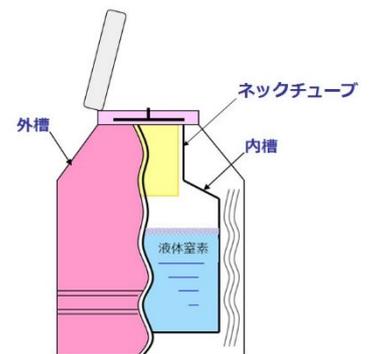
LN2容器に掛けておけばいざという時も安心!!



容器編 (全12ページ)

適切なサンプル保管に！
容器の事を知ることによって大事なサンプルを守れます。

- ・保存容器の構造や特徴について
- ・液相保存と気相保存。
- ・保存容器の選択方法。etc



内容に関するお問合せは、ニュース担当：北山

kitayama@shikokurika.co.jp
TEL:089-907-3130
FAX:089-907-3140



研究機器オンライン



受託オンライン

